

# 教育は国防にもつながるのやと思います

八 番目の孫が、この四月に小学校に入りました。四條畷学園という学校です。ただし名前が四條畷というても、僕の

住んでいる四條畷市にあるのやありません。隣の大東市にありますが。会社のある東大阪市から言うと、東大阪市の北隣が大東市で、大東市の北隣が四條畷市です。

つまり南から北へ上がると、僕の会社、孫の学校、僕のウチということになります。

孫は、高井田中央という駅から四條畷まで、電車通学です。元気よく通っていて、おじいちゃんとしては、ほっとしています。そやけど、最初は大変でした。学校からは、四條畷から放出という駅で乗り換えて、高井田中央駅まで帰ってこないといけません。

「そどう、『放出』いう駅、駅名をアナウンスされても、最初、全くわかりませんでした。思わず何回も表示を見直しました。今でもけつたいやなあとと思います。こんな読み方もあるんですね」と東京のおっちゃん。

二〇一九年に、新大阪から、おおさか東線が放出までつながりました。

東京のおっちゃんは、時々、それに乗って、新大阪から放出を通って、一本で(株)アオキのある高井田中央にやって来ます。

それが付きませんでしたわ。大阪人以外、放出はよう読めないですねえ。

難読地名の一つとも言われています。スマホですぐ調べずに、読み方を考えてください。

「そんな無理です。どう考えてもハウシユツ、ハウデくらいです」と東京のおっちゃんは難しさを繰り返します。

「早よせんと、厳格に原稿をチェックする編集者のM君が、勝手に、最初にでた『放出』にフリガナをふりますよ。彼はコロナも、ちゃんと新型コロナウイルス、と書かないと気が済まないようなタイプですから」。

新幹線の最新型700系Sに乗って大阪に来たせいか、東京のおっちゃんは、えらいしゃべります。そやな。放出は「はなてん」と読みます。いわれは諸説あるようですが、まあ読め





●(株)アオキ取締役会長  
**青木 豊彦** (あおき・とよひこ)

1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。2020年、国立滋賀医科大学学外有識者会議委員に就任。(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事も。



ないやろうねえ。

あっ！放出の読み方にこだわってる場合やない。ついつられて横道にそれてしもた。孫の通学について話してたんです。

孫は学校のある四条畷駅から反対方向に乗って、気づいて戻ったのですが、乗換の放出でまた間違えて、泣いて駅員さんにお世話になったそうです。小学一年生の大冒険でした。

### 「戦後」いうんは 第一次世界大戦のことです

ええ。ようやく本題に入ります。今回は話が本線から支線、その支線から、そのまた支線まで入ってしまいました。これは僕の所為やありませんで。念のため。

さて、孫の通学する四條畷学園は、創立九五年を迎える歴史ある学園です。創立者の牧田宗太郎さんとそのご兄弟は、苦勞して七人のお子さんを育てたお母さん、栄子さんの遺徳をしのび学園を創立したそうです。

創立前の一九一九年、大正八年に、宗太郎さんは英米を視察に回り、個性を尊び自立心を養う教育に触れました。

彼は、それを「戦後英米学校巡り」という本に著わしています。断つときますけど、「戦後」いうのは、第二次やなく、第一次世界大戦後のことです。

そういう時代から、英米の教育に学び個性を重視する教育を考えた牧田宗太郎さんは、一九二六年に、四條畷高等女学校を設立するんです。現在、四條畷学園は、保育園、幼稚園から大学まであります。大学にはリハビリテーション学部もあり、設

備は整っています。

孫は、元気に通っていて楽しそうです。その姿を見てつくづく思います。教育は大切ですなあ。

### もう一人の創設者は 帝大を出ている工学博士です

コロナ禍の今、世界中で感染の拡大の防止とワクチンの接種、それに経済の回復が課題になってます。そやけど、考えたら、これみんな国防の問題やねえ。

どう国民を新型コロナウィルスから守って、どう国の経済を回復させるか。これらを解決するんは、リーダーはもちろん、国民の判断力や行動力がためされると思います。こういう能力を高めるのが、教育やないですか。

つまり、教育は国防にもつながるのと思います。コロナ禍では、国の在り方を考えざるを得ないように、なってきたのやないでしょうか。

牧田宗太郎さんは、旧制中学の校長さんを務めていました。もう一人の創立者で、兄弟でもある牧田環さんは、東京帝国大学を出ている工学博士です。

環さんは鉾山技術者で、三井鉾山会長、昭和飛行機工業社長を歴任した三井財閥の重鎮です。

いやあ。この学園、飛行機ともつながっていたんですなあ。これもまたご縁です。

今回を含めて三回、シリーズで教育について書いていきたいと思えます。